

直前対策

Simulation 対策総まとめ講義（※BEC は Written Communication 対策を含む）

最新の出題傾向に合わせて毎年必ず改定！

（注）総合本科生、総合本科生 Plus、Becker30 コース、Becker 会計士専用コースには本講義（4科目分）が含まれています。

TAC×Becker の直前対策は、出題分野が非常広くボリュームが多い USCPA 試験に確実に合格するために欠かせないアイテムです。「直前期にはこれだけ聞けば OK!」と思える丁寧なまとめが自慢です。最近の Simulation 問題は実務に即したハイレベルな問題が多く出題されており、本試験を早期合格するためには、必須の対策と言えるでしょう。

1科目各3回の講義となり、本試験受験予定日から遅くとも2週間前までに受講ください。

科目	担当講師	目次&教材サンプル
FAR	小泉	https://www.tac-school.co.jp/file/tac/kouza_uscpa/2022pdf/SampleFARC.pdf
BEC	阿辺、杉浦、田中、トニー	https://www.tac-school.co.jp/file/tac/kouza_uscpa/2022pdf/SampleMTC1.pdf
REG	小泉、杉浦	https://www.tac-school.co.jp/file/tac/kouza_uscpa/2022pdf/SampleTAXC.pdf
AUD	阿辺	https://www.tac-school.co.jp/file/tac/kouza_uscpa/2022pdf/SampleAUDC.pdf

直前対策

TAC×Becker の総まとめ。サマリーノート+充実した問題数(MC、SIM)で、集中的に復習する。

Becker Final Review（直前期）コースのテキストをベースに TAC が編集した教材で、直前期におさえておきたい最重要ポイントの総まとめを行います。サマリーノートには、ニーモニック（語呂合わせ）をはじめ受験テクニックも盛り沢山です。自分では気づかなかった弱点や忘れてしまっていたポイントなどの総点検を行い、合格を確実なものにしてください。

また、短時間で一気にポイントを復習することで、総合的な知識が問われる Simulation/Written Communication 問題での得点アップを目指します。充実した問題数の演習を通じて、解法のポイントを伝授します。演習問題は、1) 直前期のために Becker が独自に開発した問題と 2) 直近の AICPA リリース問題で、出題の可能性が高い論点を網羅できる“良問”ばかりです。“体系理解”の仕上げに解いて欲しい問題です。

BEC の直前対策では、ネイティブ講師と日本人講師がタッグを組んで、Written Communication で1点でも多く得点することを目的にした解説を行っています。論理構成の考え方・記述の順序なども丁寧に解説しており、即効性の高い解法テクニックを伝授します。



Simulation 対策として、“コンピュータ試験対策”も大事！

本講義でじっくりと対策を行った後、(Becker Online 演習ソフトの) コンピュータ画面上での解答入力作業に慣れることも忘れずに!

Becker Online 演習ソフトでは、出題頻度が高いハイレベルな Simulation 問題を 4科目合計で 400問以上解くことができます。このうち、AICPA リリース問題を中心に上記直前対策講義で解説します。また、Becker Online 演習ソフトの中で Simulation 問題の解き方を動画でも解説していますので、効率的な解き方の流れを掴んでください。

【FAR TBS】：約 140 問 【BEC TBS+WC】：約 60 問 【REG TBS】：約 110 問 【AUD TBS】：約 95 問